

三重県立熊野古道センター事業計画書の要旨

申請者名	特定非営利活動法人熊野古道自然・歴史・文化ネットワーク
管理運営方針	<p>私たち法人は17年余り三重県立熊野古道センター（以下「センター」という）の指定管理者として管理運営に努めてきました。利用者に情報提供だけといった今までのビジターセンターではなく、利用者、事業等を通じて人と人がつながりをもつことによって生じる「交流」をセンターが手助けし、地域を活性化する「新しいビジターセンター」として機能するよう取り組んできました。少子高齢化、若者の流出、熊野古道保全団体の高齢化に伴う担い手の確保等「持続可能な地域の実現」「次の世代へより良い形で世界遺産をつなげる」といったセンターが果たす役割はますます重要なものとなっています。今後も引き続き、熊野古道と地域の様々な資源を活用して「人」と「人のつながり」が生み出す交流を深め、地域振興に寄与するよう尽力します。</p>
運営業務に関する計画	<p>窓口に関する業務は、訪日外国人等すべての利用者目線に立った熊野古道及び観光情報等の提供を行い、熊野古道及び東紀州地域の自然・歴史・文化等の情報収集及び発信事業、多様な分野にわたる交流事業を展開し、人及び情報の交流を深める拠点を目指します。「持続可能な道の資産」を目標に、次の世代に熊野古道の価値や魅力をより良い形でつなぐことを意識した業務を行います。</p>
管理業務に関する計画	<p>「センター維持管理要求水準」に基づいた管理を履行するために、日常の基本的な点検・清掃は職員が実施し、異常、不具合が生じたときには迅速に対処し、快適な環境の維持に努めます。専門的な知識・技術の要する警備や設備機器等の維持管理は外部委託とし、清掃業務は障がい者支援多機能型事業所「ゆめ向井工房」と尾鷲市シルバー人材センターに委託し、きめ細かな維持管理に努めます。</p>
人員配置・組織等に関する事項	<p>私たち法人は、これまで17年余り「新しいビジターセンター」としての機能を発揮するよう尽力し、地域の振興に寄与してきました。今後も引き続き、職員一人ひとりが好奇心と探求心を持ち研鑽を重ね、斬新な発想と広い視野をもって職務に従事していきます。専門知識を有す学芸員及び図書館司書、様々な資格を持った職員を、取り組む業務に対し適任者を選任し、配置します。また、地震や津波、気象災害等に迅速に対応できる規律行動と組織体制を整えます。</p>

管理運営上必要とする事項	<p>関係法令等の遵守、個人情報の取扱い、暴力団等による不当介入の対応など、センターを管理運営上必要となる基準を設け、それを履行、遵守します。また、南海トラフ地震臨時情報発表時や気象災害発生時の利用者の安全確保、誘導などに関するマニュアルを作成し、職員が迅速かつ的確に対処できるよう日頃の備えと訓練を実施し、安全・安心に利用できるセンターを目指します。</p>							
成果目標	<p>私たち法人は「成果目標」を以下に設定し、目標値を超えるよう努力します。①施設稼働率 毎年度 67%以上 ②来場者数 毎年度 115,000 人 (※①) 以上 ③地域の歴史・文化に関する情報収集及び集積の成果発信 【1. 東紀州地域内での開催 毎年度 10 回以上、2. 東紀州地域外での開催 毎年度 2 回以上、3. 県外での開催 毎年度 2 回以上】 ③国内外の世界遺産登録地等との連携事業 毎年度 2 回以上 ④学校連携事業 毎年度 25 校以上 ⑤利用者の満足度 毎年度 97%以上 ※①センター以外の施設で開催した展示（移動展や巡回展）や事業参加者の人数も来場者数に計上。</p>							
収支計画の積算の考え方	<p>県が示す指定管理料概算額に対して、毎年度上限額を概算請求する考えです。物価高、電気代高騰、経年劣化に伴う各設備の不具合に係る修繕費等、管理経費が増大することが予想され、利用者が不便と感ずることなく快適に利用していただくためには必要と考えます。指定管理料を有効に執行するとともに、公の施設で働く意識を一人ひとりもち、節電、節約を徹底します。収入に対しては、施設利用者（貸館）と事業参加者の増加に努めます。</p>							
その他	<p>①熊野古道利用者にわかりやすい情報を提供するためにホームページの見直しを図ります。</p> <p>②熊野古道語り部友の会と連携し、新鮮で正しい情報を収集し、利用者には的確なアドバイスを行います。また、案内業務に関して協力を得る仕組み作りを構築します。</p>							
収支計画書(千円)	年度	令和7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	備考	
	収入合計	74,837	75,042	74,962	75,067	75,227		
	内訳	指定管理料	73,067	73,067	73,067	73,067	73,067	
		施設利用料金収入	680	725	725	820	865	
		事業収入	870	950	870	870	970	
	雑収入	220	300	300	310	325		
支出合計	74,837	75,042	74,962	75,067	75,227			

A4版2枚以内としてください。